

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立片江小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	東成区
学 校 名	大阪市立片江小学校
学 校 長 名	中谷 和博

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・大阪市立片江小学校では、第6学年 91名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立片江小学校の結果概要

- 本校の平均正答率は国語54%、算数52%で、全国平均（国語60.9%、算数56.4%）及び大阪市平均（国語59%、算数56%）を下回りました。
- 領域ごとの分析では、すべての領域での正答率が低いわけではなく、一定の強みも確認できました。
- 【国語】
 - ・「読むこと」が67.0%で全国平均65.9%を上回りました。文章全体を捉えたり必要な情報を読み取ったりする力が比較的育成されていることがうかがえます。
 - ・「書くこと」は36.8%と全国平均45.7%を大きく下回りました。
- 【算数】
 - ・「測定」は76.9%と全国平均78.1%に近い水準でした。
 - ・「変化と関係」36.3%、「データの活用」45.1%、「図形」47.0%など、複数の領域で課題が見られました。
- 知識を活用して説明したり、複数の情報を整理し根拠をもって考えたりする力の育成が今後の重要な課題であると考えられます。
- 注目すべき点として、無解答率の高さが挙げられます。
- 本校の無解答率は国語4.7%、算数5.0%で、全国平均（国語3.4%、算数3.2%）を上回っています。問題に最後まで取り組む粘り強さや、自信をもって解答しようとする姿勢に課題があると思われます。
- 質問紙調査では、「いじめはいけない」「学校は楽しい」「友達と協力して活動している」などでの肯定的回答が全国平均と同程度または上回る項目が多く、温かな人間関係や安心できる学級づくりが進んでいる様子がうかがえます。
- 家庭学習時間や読書時間については十分とは言えず、学力向上との関連からも家庭学習習慣の定着が今後の課題です。
- 本校では、良好な人間関係や学校生活への満足感を土台として持ちながらも、学習内容を活用して表現する力や学習習慣の定着に課題が見られる結果となりました。
- 今後は児童が主体的に考え、説明し、表現する学習活動を充実させることが重要であると考えます。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

- 本校児童の学力の特徴として、「読み取る力」が比較的身に付いている一方で、「表現する力」や「活用する力」に課題が見られることが明らかになりました。
- 【国語】
 - ・「読むこと」の正答率が67.0%で全国平均65.9%を上回りました。
 - ・文章の内容や筆者の考えを捉えたり、必要な情報を読み取ったりする力は一定程度育成されていると考えられます。
 - ・「情報の扱い方に関する事項」も50.0%で全国平均52.3%に近い結果であり、与えられた情報を整理しながら理解する基礎的な力も見られます。
 - ・「書くこと」は36.8%と全国平均との差が大きく、自分の考えを理由や根拠を明確にして文章で表現することや、条件に合わせて記述することが苦手であると考えられます。
 - ・「話すこと・聞くこと」も全国平均を下回り、相手の意見を踏まえて考えを整理し、表現する経験をさらに積み重ねる必要があります。
- 【算数】
 - ・「数と計算」が58.1%、「測定」が76.9%で、基礎的な知識や技能については一定の定着が認められ、日常的な計算や量感に関する学習では比較的成果が見られました。
 - ・「変化と関係」は36.3%、「データの活用」は45.1%、「図形」は47.0%にとどまりました。特に、問題場面から必要な情報を取り出し、関係性を捉えて判断する力や、資料やデータを分析して説明する力に課題が見られました。
 - ・単なる計算技能だけでなく、思考・判断・表現を求める問題が重視されています。本校でも学習過程を大切に授業改善が求められています。
- 国語・算数ともに無解答率が全国平均より高く、課題に対して粘り強く取り組む態度や、途中までも考えを書こうとする姿勢を育成する必要があります。
- 日々の授業において、「なぜそう考えたのか」を説明する活動や、間違いを恐れず挑戦できる学習環境づくりを進めることが重要だと考えます。
- 今後の取組としては、主体的・対話的な学びを通して、根拠をもって説明する活動を増やし、「読む・聞く」から「書く・伝える」へつなげる指導を充実させることが、学力向上の鍵になると考えられます。

質問調査より

- 本校の児童は、学校生活に対して前向きな意識をもち、仲間との関係も比較的良好であることが読み取れます。
- ・「いじめはどんな理由があってもいけない」と考える児童は95%以上を占めていて、規範意識の高さがうかがえます。
- ・「学校へ行くのは楽しい」「学級で自分の意見を否定されない」「友達と協力しながら課題解決に取り組んでいる」といった項目でも高い肯定的回答が見られ、安全で安心できる学習環境や学級づくりが進んでいることが分かります。
- ・「困った時に先生や学校の大人に相談できる」については、肯定的回答が全国平均を上回りました。児童と教職員との信頼関係が築かれており、学校が安心して相談できる居場所として機能していることは本校の大きな強みであると考えます。
- ・「幸せな気持ちになることがある」「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標を持っている」と回答した児童の割合も比較的高く、自己肯定感や将来への希望を育む教育活動の成果が見られます。
- ・課題として、家庭学習時間の短さが挙げられる。授業以外での学習時間について、「30分未満」あるいは「全くしない」と回答し

た児童の割合が比較的高く、学習習慣の定着には改善の余地があります。

- ・読書時間についても全国平均と比べて十分とは言えず、語彙力や読解力を支える基盤づくりが必要です。

- ・スマートフォンやSNS、動画視聴に多くの時間を費やしている児童も一定数見られます。ICT機器を適切に活用する力は重要であるが、学習時間や生活習慣とのバランスを意識した指導が必要です。

- ・学習面では、「自分で学び方を考え工夫することができる」と回答した児童は多いものの、学力調査結果との関連を考えると、その力が十分な学習成果につながっていない可能性が考えられます。

- ・今後は、家庭と連携しながら学習習慣を確立するとともに、授業で培った主体的な学びを家庭学習へつなげる取組を行っていきます。

- ・本校の児童は学校への所属感や人間関係において大きな強みをもっています。その強みを基盤として、家庭学習や読書習慣の定着、自ら学びを深める力の向上を図ることが今後の重要な課題であると考えます。

今後の取組（アクションプラン）

○今年度の全国学力・学習状況調査の結果から、本校では「自分の考えを根拠をもって表現できる児童の育成」を重点目標として、授業改善と学習習慣の定着を一体的に進めていきます。

- ・教科調査では、国語の「読むこと」は全国平均を上回った一方、「書くこと」に大きな課題が見られ、算数では「変化と関係」や「データの活用」など、思考・判断・表現を必要とする領域で課題が確認されました。

○国語・算数ともに無解答率が全国平均を上回っており、学習に対する粘り強さや挑戦する姿勢の育成も重要な課題です。

- ・国語では、日常的に「書く活動」を充実させることが必要です。授業のまとめや振り返りにおいて、自分の考えを書く機会を増やします。考えの根拠、すなわち、「なぜそう考えたのか」を文章で表現する習慣を身に付けさせたいと思います。また、話し合い活動の後に考えを書き直す活動を取り入れ、思考と言語活動を結び付けながら表現力の向上を図ります。

- ・算数では、答えを求めるだけでなく、考え方や解決の過程を説明する学習を重視します。ペアやグループで考えを交流する場面を増やし、「なぜそうなるのか」を説明する活動を積み重ねて、論理的に考える力や表現する力を育成していきます。また、表やグラフを活用した学習や全国学力調査型の問題への継続的な取組を通して、活用力の向上を図ります。

○質問紙調査からは家庭学習や読書習慣に課題が見られることから、家庭との連携を強化し、学習習慣の定着を進めます。

- ・学年に応じた家庭学習時間の目標設定や、自主学習ノートの活用を進めるとともに、読

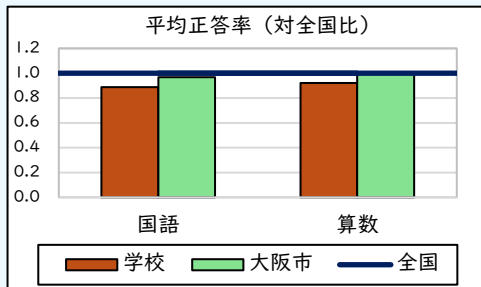
- 書活動の充実を図り、語彙力や読解力の基盤づくりにつなげます。一方で、本校の児童は、「学校が楽しい」「友達と協力できる」「先生に相談できる」といった質問に対して、肯定的な回答が多く、安心して学べる学校風土が形成されていることが大きな強みとなっています。今後は、この良好な人間関係を土台として、互いの考えを伝え合い学び合う授業づくりを進め、児童一人一人の学力向上につなげていきます。

- ・本校の強みを生かしながら、「最後まで考える」「挑戦する」「自分の考えを伝える」児童の育成をめざしていきます。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

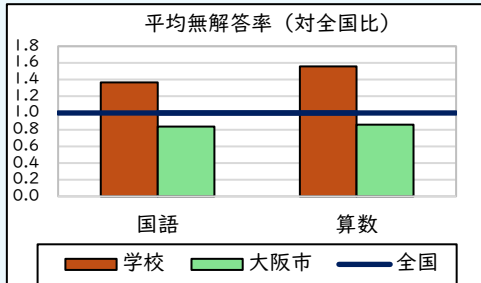
平均正答率 (%)

	国語	算数
学校	54	52
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



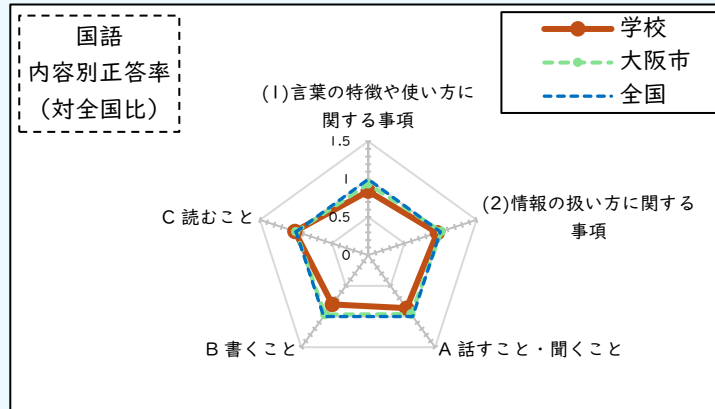
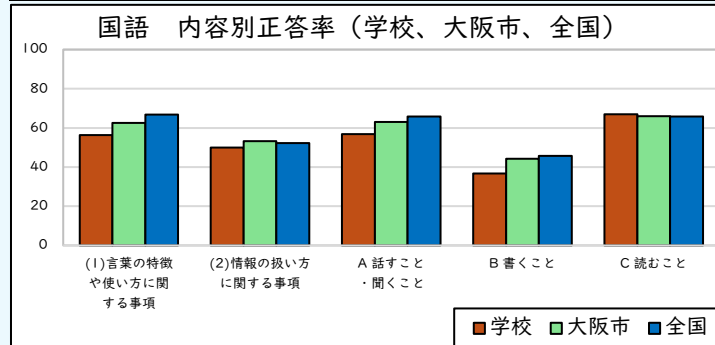
平均無解答率 (%)

	国語	算数
学校	4.7	5.0
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



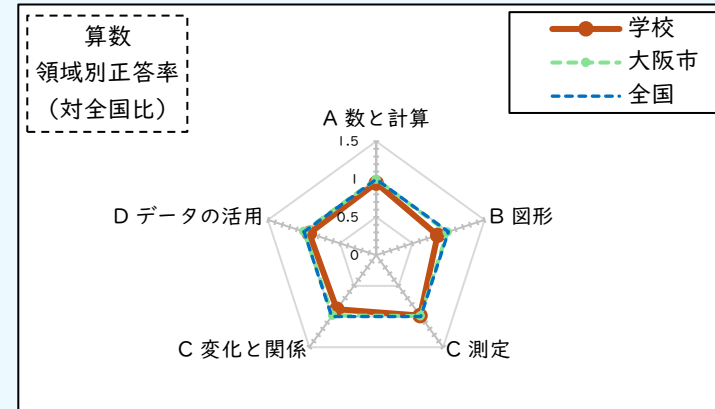
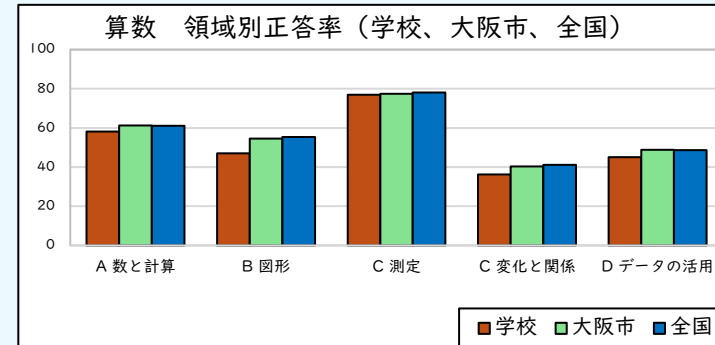
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数(問)	平均正答率 (%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	4	56.3	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	50.0	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	56.8	63.1	65.8
B 書くこと	2	36.8	44.2	45.7
C 読むこと	2	67.0	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数(問)	平均正答率 (%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	58.1	61.2	61.1
B 図形	4	47.0	54.5	55.3
C 測定	1	76.9	77.5	78.1
C 変化と関係	3	36.3	40.3	41.1
D データの活用	4	45.1	48.8	48.6



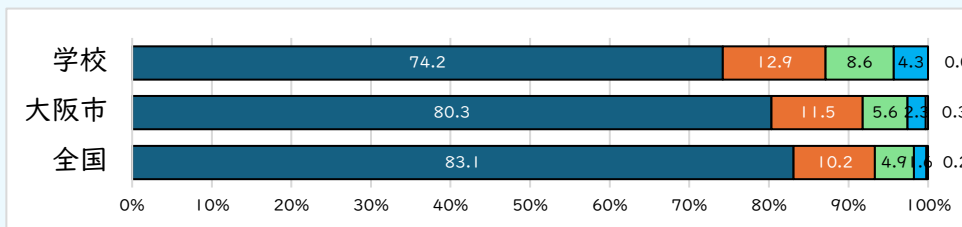
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号 質問事項

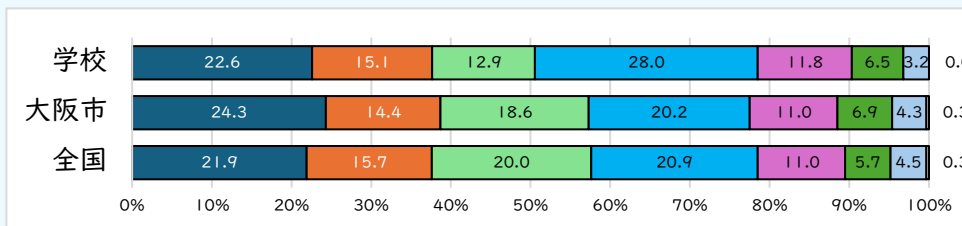
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(1)	朝食を毎日食べていますか
-----	--------------



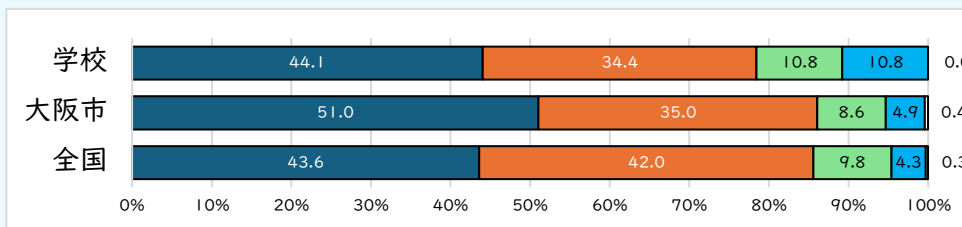
- 1 している
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(4)	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等（以下、「スマートフォン等」）でSNSや動画視聴などをしますか（スマートフォン等を使って学習する時間やゲームをする時間は除く）
-----	---



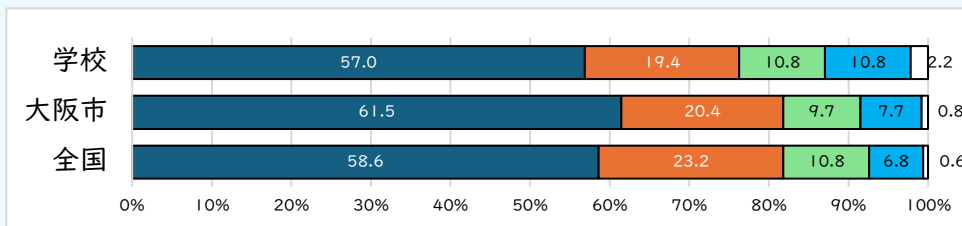
- 1 4時間以上
- 2 3時間以上、4時間より少ない
- 3 2時間以上、3時間より少ない
- 4 1時間以上、2時間より少ない
- 5 30分以上、1時間より少ない
- 6 30分より少ない
- 7 スマートフォン等を持っていない

(8)	自分には、よいところがあると思いますか
-----	---------------------



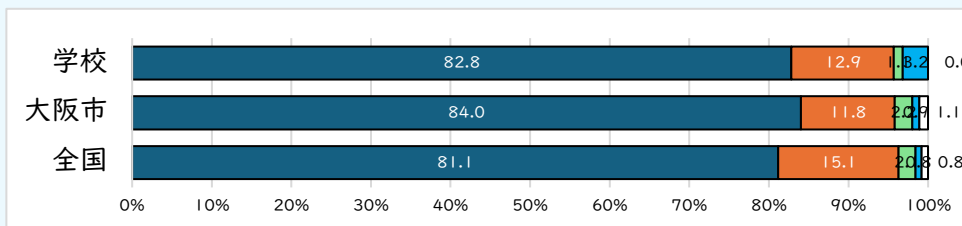
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(10)	将来の夢や目標を持っていますか
------	-----------------



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(12)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
------	------------------------------



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

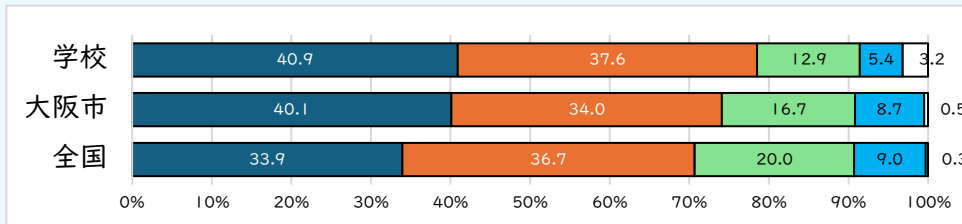
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

■1 ■2 ■3 ■4 ■5 ■6 ■7 □その他・無回答

質問番号 質問事項

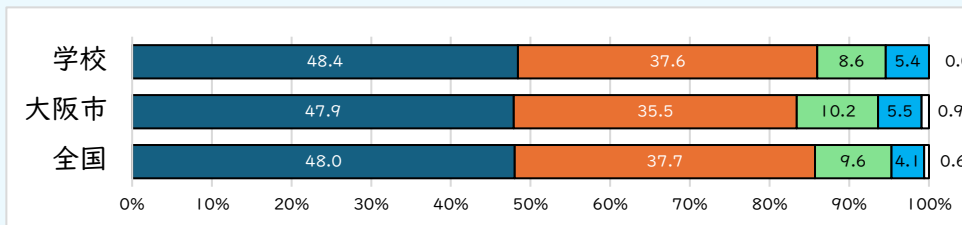
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(13) 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか



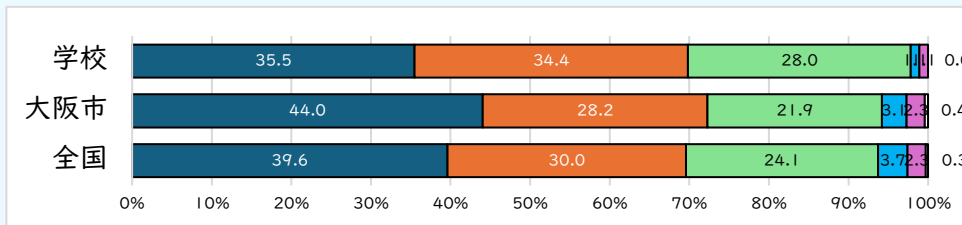
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(15) 学校に行くのは楽しいと思いますか



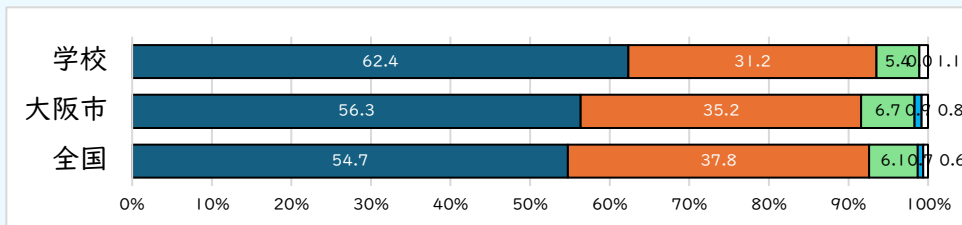
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(20) あなたの学級では、人と違う意見を言っても否定されないと思いますか



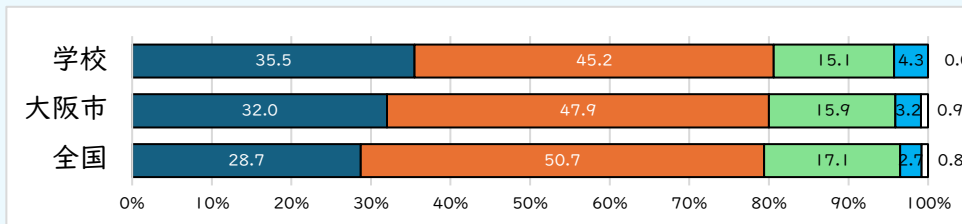
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらともいえない
4 どちらかといえば、当てはまらない
5 当てはまらない

(21) 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか



1 よくある
2 ときどきある
3 あまりない
4 全くない

(22) 分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか



1 できている
2 どちらかといえば、できている
3 どちらかといえば、できていない
4 できていない

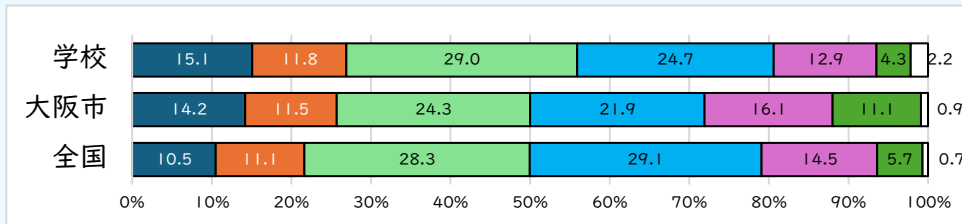
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

■1 ■2 ■3 ■4 ■5 ■6 ■7 □その他・無回答

質問番号 質問事項

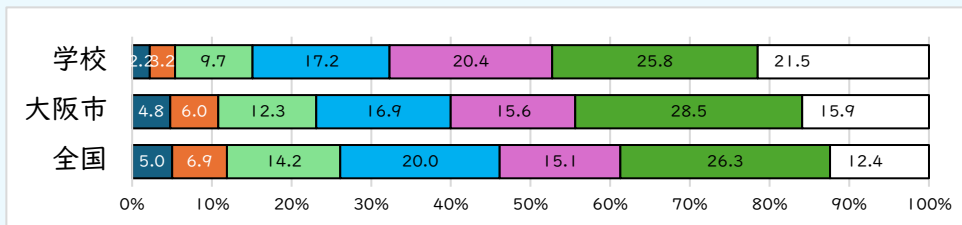
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(23) 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネット



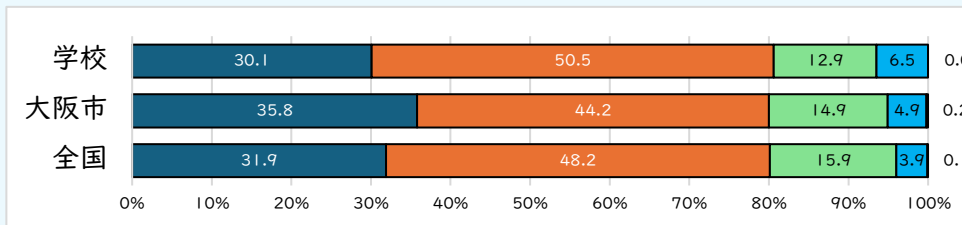
1 3時間以上
2 2時間以上、3時間より少ない
3 1時間以上、2時間より少ない
4 30分以上、1時間より少ない
5 30分より少ない
6 全くしない

(26) 学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）



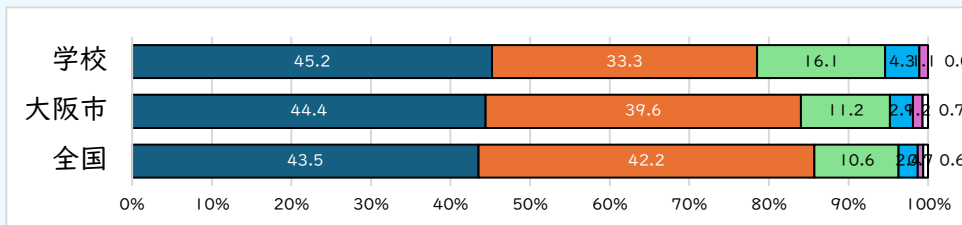
1 2時間以上
2 1時間以上、2時間より少ない
3 30分以上、1時間より少ない
4 10分以上、30分より少ない
5 10分より少ない
6 全くしない

(33) 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか



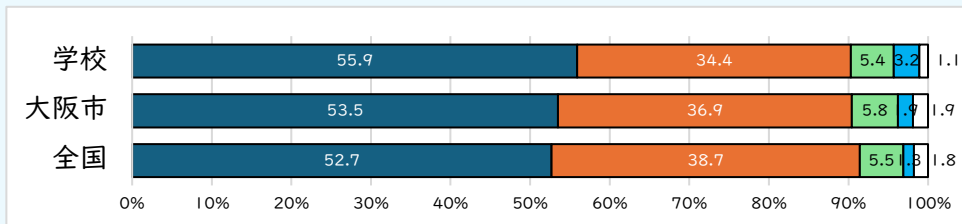
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(42) 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない
5 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない

(46) 授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にしてお互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

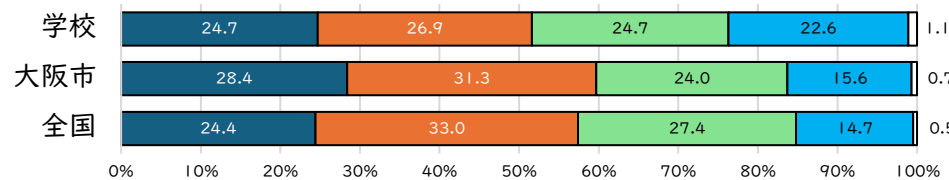
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

■1 ■2 ■3 ■4 ■5 ■6 ■7 □その他・無回答

質問番号 質問事項

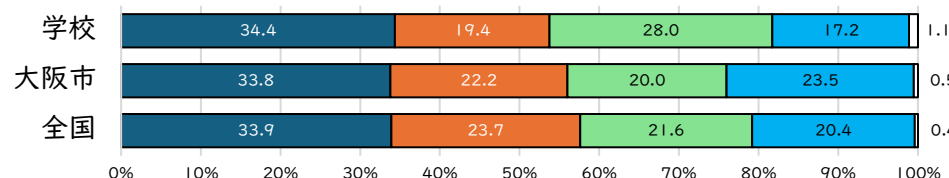
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(53) 国語の勉強は好きですか



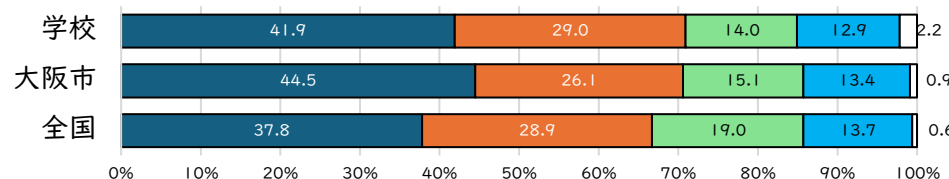
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(61) 算数の勉強は好きですか

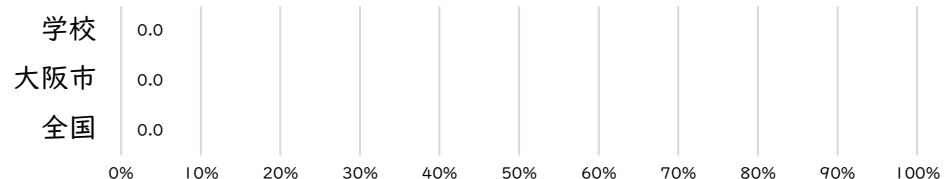
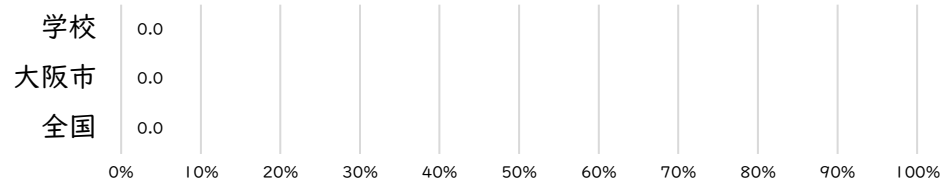


1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(70) 英語の勉強は好きですか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

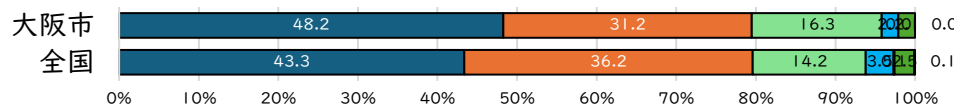
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(14)

前年度に、教員が授業で問題を抱えている場合、率先してそのことについて話し合うことを行いましたか

【学校の回答】 1 週に1回程度、または、それ以上行った

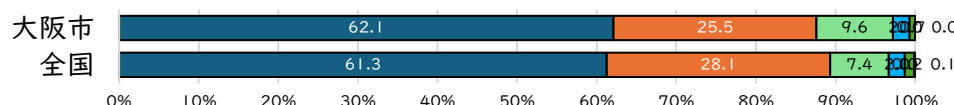


- 1 週に1回程度、または、それ以上行った
- 2 月に数回程度行った
- 3 学期に数回程度行った
- 4 年に数回程度行った
- 5 行わなかった
- 6 特に問題を抱えていなかった

(15)

前年度に、教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行いましたか

【学校の回答】 1 週に1回程度、または、それ以上行った

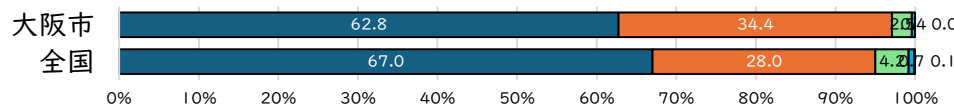


- 1 週に1回程度、または、それ以上行った
- 2 月に数回程度行った
- 3 学期に数回程度行った
- 4 年に数回程度行った
- 5 行わなかった
- 6 特に問題を抱えていなかった

(13)

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる教育相談に関して、児童が相談したい時に相談できる体制となっていますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

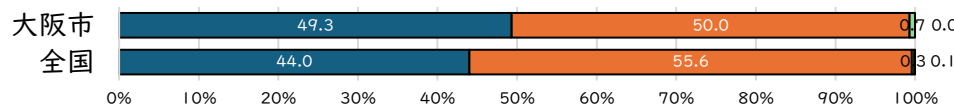


- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(16)

ICTを活用した校務の効率化（事務の軽減）の優良事例を十分に取り入れていますか

【学校の回答】 2 一部取り入れている

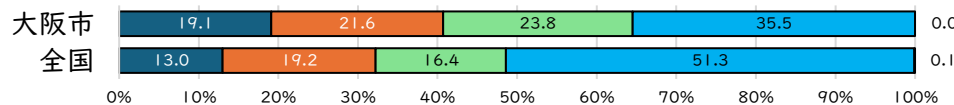


- 1 十分に取り入れている
- 2 一部取り入れている
- 3 全く取り入れていない

(22)

特定の教員が学級担任を務めるのではなく、複数の教員が共同で学級担任を務める体制（いわゆる、チーム担任制、グループ担任制）を実施していますか

【学校の回答】 3 実施に向けて検討している



- 1 全学年で実施している
- 2 一部の学年で実施している
- 3 実施に向けて検討している
- 4 実施していない